

社会科学習指導案

授業日時 令和元年9月11日(水)第3校時
 授業学級 1年 C組 野 19名 好 20名 計 39名
 授業会場 1年C組 (207 教室)
 授業者 _____
 指導教員 _____

1 単元名 「北アメリカ州」

2 主眼

北アメリカ州のアメリカ合衆国の消費について調べる場面で、アメリカが貿易赤字であることを消費の視点で見ることを通して、大量消費と国の発展からアメリカが大国である理由を考えることができる。

3 本時の位置 (全5時間扱い中 第3時)

<前時>アメリカ合衆国での農業からアメリカが大国である理由を考えた。

<次時>アメリカ合衆国はなぜ大国なのかを工業の移り変わりと人に着目して調べていく。

4 指導上の留意点

- ・輸出入額の差が分かる資料を用意する。

5 展開

過程	学習活動【学習形態】	予想される生徒の反応や意識 (◎)	支援 (・) と評価	時間
導 入	1 アメリカの輸出入額の 違いを比較してその違 いを見る。 【班・全体】	◎アメリカは黒字なんじゃないかな。 ◎意外と赤字かもしれないよ。 ◎輸入額のほうが多いんだね。 ◎アメリカは大きな国だから、貿易は黒字だと思っ ていたよ。 ◎アメリカは前回調べたみたいにとくさんの作物を 外国に輸出しているからとくさんのお金をもらっ ているはずだよ。 ◎どうして赤字なんだろう。	・前時の学びから、農業での大量 生産による輸出で国益になり、 経済力があることで国際社会で の発言力になっているという生 徒の発言を取り上げ、共有する ことで、前時の学びと本時の学 びを結び付けることができるよ うにする。 ・スクリーンでアメリカの輸出入 をグラフで提示し、比較するこ とで、アメリカの貿易赤字に興 味を持つことができるようにす る。	10
	2 学習問題に対する予想 を行い、学習課題の設 定をする。 【個人・全体】	◎何か必要なものが多いんじゃないかな。 ◎ピザやハンバーガーの大きさがとても違うんだ ね。 ◎アメリカの食べ物は大食いし、食べる量が多いか らじゃないかな。 ◎アメリカに暮らしている人がたくさん買うからじ ゃないかな ◎様々な人が暮らしているから、必要なものが多く、 世界各国からいろいろ輸入しているからじゃない かな。 ◎日本のものに比べてアメリカのものは大きいか ら、何かを作ったり食べたりするときに必要な材 料が多くて輸入をたくさんしているんじゃないか な。	・ハンバーガーのクッションを見 せることで、その大きさから予 想の段階で消費に目を向けるこ とができるようにする。 ・消費に関する考えを全体で共有 していくことで、消費の視点で 見ることができるようにする。	10
		学習問題：アメリカはたくさん輸出している国なのに、なぜ貿易赤字なの だろう。		
		学習課題：アメリカの消費量に着目して貿易について考えよう。		

展 開	3 アメリカの貿易と消費について、教科書や配布資料を使って調べる。 【個人】	<ul style="list-style-type: none"> ◎アメリカの人が食べるピザやハンバーガーはとても大きいんだね。 ◎コストコなどで大量に買い物をしていく人が多いみたいだ。 ◎日本ではあまり見られない大型ショッピングセンターがあるね。 ◎アメリカの人はモノを大量に消費しているんだね。 ◎外国からは製品をたくさん輸入しているみたいだね。 ◎アメリカはGDPの約7割を消費が占める消費大国だということがわかった。 ◎アメリカは積極的な個人消費によって成長してきたんだね。 ◎アメリカは個人の消費によって消費財の輸入が多いことが分かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・机間巡視をする中で、生徒が調べた内容を何人か全体に伝えていくことで、どのような視点から調べていけばよいかを確認することができるようにする。 ・調べ学習の途中で、手が止まってしまっている生徒がいた場合、「アメリカではどのように買い物が行われているのかな」という問いかけをすることで、消費に注目することができるようにする。 ・アメリカのコストコの様子を資料を渡すことで、消費量の大きさに着目することができるようにする。 	10
	4 アメリカの貿易と消費について調べたことを共有する。【全体】	<ul style="list-style-type: none"> ◎アメリカの食生活について調べると、日本の食べ物より大きさがだいぶ大きいことが分かりました。 ◎アメリカの人たちは大型ショッピングセンターなどで、ものを大量に購入していることが分かりました。 ◎アメリカはGDPの約7割を消費が占めている消費大国だということが分かり、それが貿易赤字の原因になっているのではないかと考えてみました。 ◎アメリカは、個人の消費が多く、たくさんものを世界に輸出しているけれど、その利益よりも、他国からの輸入をする金額のほうが多いということが分かりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言内容を黒板に板書していくことで、追究で分かったことを共有できるようにする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価</p> <p>アメリカの貿易と消費について調べたことを書くことができている。【ワークシート】</p> </div>	10
ま と め	5 アメリカが大国である理由を本時の授業で学んだ内容を振り返ってまとめる。【個人】	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 今回の授業の中で、アメリカでは大量のものを個人が消費していることが分かり、そのことがアメリカの経済を大きくさせることにつながっているんだと思いました。 ◎ 消費が多いから赤字になるかもしれないけれど、各国とのつながりも深いから、世界でも影響力のある国になったのではないかと思います。 ◎ アメリカでは貿易赤字という問題もあるけれど、人々の消費が経済を発展させてきたから、世界の中で大きな国になったのだということを感じました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費と貿易について学んだことを生かして、アメリカが大国である理由について考えるように伝えることで、学習のまとめをすることができるようにする。 	10

6 板書計画

